

西予 せいよ 議会だより

題字 菅原露翠書(城川町在住)

第55号
12月
定例会 2017
2018.1.22 発行

西予議会だより 第55号 <http://www.city.seiyo.ehime.jp/gikai/> E-mail gikaijimu@city.seiyo.ehime.jp



特集 | 平成28年度決算を承認 市民との意見交換会 開催報告

祝 再認定!
四国西予ジオパークの魅力再発見!
第56号
せいよ議会だより
**表紙の写真
イラスト等
大募集**

第55号の表紙に
採用させていただきました!

スポットライト
～寝観音に沈む夕日～
撮影者: 蔵本兼廣(宇和)

採用者には
ジオの恵みを
進呈します

市民の皆さまに親しまれる市議会だよりにするため、また四国西予ジオパークの魅力
を再認識するため、「せいよ議会だより」の表紙写真・イラスト等を募集します。

募集する写真・イラスト等のテーマ

- ・四国西予ジオパークの魅力

募集上の条件

- ・お一人様3点までで、未発表・オリジナル作品に限ります。
- ・被写体として人物や個人の所有物等が含まれる場合は、必ず被写体ご本人(未成年者の場合は保護者)又は所有者の承諾を得てください。
- ・データの場合は500万画素以上、印画紙の場合はA4サイズ以上でご提出ください。採用作品の著作権は、市議会に帰属するものとします。
- ・応募作品は原則返却いたしません。

選考方法

- ・議会だより編集委員会で決定し、掲載します。
- ・応募がない場合や、採用作品がない場合は、本委員会で撮影した写真を使用します。

応募方法

- ・住所・氏名・連絡先・写真のタイトル・撮影場所・撮影日時をご記入のうえ、議会事務局へメール、もしくは郵送、持参してください。
※メールの場合は約7MBまでしか受信できませんのでご了承ください。

応募の締め切り

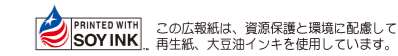
- ・4月20日号の締め切り
平成30年3月20日(火)
※詳細は、西予市議会ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

問い合わせ

西予市議会事務局(議会だより編集委員会)
住所: 797-8501
西予市宇和町卯之町三丁目434-1
電話: 0894-62-6413
メール: gikaijimu@city.seiyo.ehime.jp

編集後記

新年明けましておめでとーございませう。
 昨年は愛顔つなぐえひめ国体が開催され、当市でも2競技が行われました。
 特に相撲競技では、2千名弱の選手・関係者を民泊で受け入れ、市民交流がなされました。おもてなしの心、お接待の気持ちがあるんな場所であらわれ、宿泊者の高い評価を得たと聞いています。ありがたいことです。
 平成30年はいろんな意味で区切りの年となります。市民の皆さまにとって幸多からんことをお祈りします。



明浜地区国保診療所 民間委譲へ

12月定例会
 平成29年第4回定例会が12月1日から21日まで会期21日間で開催されました。
 条例制定1件、条例改正13件、補正予算6件等議案27件を原案可決決定、平成28年度一般会計及び特別会計決算13件を原案可決認定しました。
 一般質問には8名が登壇し、市の諸課題について質問しました。



【狩江診療所】

**国民健康保険特別会計(診療所施設勘定)
 389万円**

俵津診療所、狩江診療所および高山歯科診療所の廃止に伴う医療機器等のリース契約解約に要する経費と、狩江診療所の民間移譲に伴う診療に必要な機器を整備

年頭のあいさつ

西予市議会議長 **宇都宮 明宏**



新年明けましておめでと
 うございます。

昨年は愛顔つなぐえひめ
 国体並びにえひめ大会が開
 かれ、皆様のおかげで成功
 裏のうちに閉幕となり、また年末には、四国西
 予ジオパークが再認定されるなど、有意義な一
 年となりました。

新年からは「木の枝を見て、木が育った土や
 水を考え、森や山を想う」との考えで、今起こつ
 ていることを見るだけでなく、なぜこのような
 現状になっているのかを考え、将来を予測し、
 対応していけるように幅広い見方をしていきた
 いと思います。

この幅広い見方が身に付き、議会に浸透する
 ように日々努力していく所存ですので、ご指導
 ご鞭撻をよろしくお願いいたします。
 結びに新年が皆様にとりましてよい年となる
 ことを心よりお祈り申し上げ、あいさつとさせ
 ていただきます。



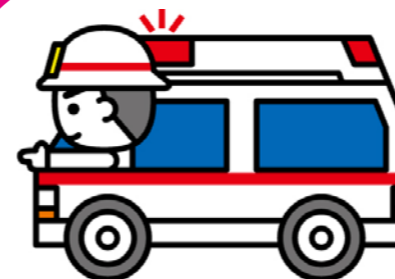
**農用地利用集積事業
 40万円**

宇和町伊延西地区の法人化設立に
 係る支援補助金



**準要保護児童・生徒負担金事業
 330万円**

平成30年4月からの就学予定の
 児童・生徒に対し、平成29年度中に
 新入学学用品等を支給



**消防職員教育研修事業
 48万円**

平成30年度から運用開始の准救
 急隊員制度開始に伴う県消防
 学校入校にかかる
 負担金等



【参考】

**消防吏員制服等貸与事業
 212万円**

准救急隊員の被服等貸与品に
 かかる経費

※予算額については、万円未満を四捨五入した数字です。

救急24時間体制へ 明浜・城川

総務常任委員会

総務 常任委員会

給料は

Q 救急24時間体制における
准救急隊員の給料は。

A フル勤務の金額で給料表
の1級(月額18万7610
円)としているが、短時間
となるため、時間数に応
じた額となる。

総務課

交通災害共済

Q 加入状況は。

A 平成28年度は1万2393
人の加入者があり、災害
見舞金の支払いは、33件、
432万5000円であった。

総務課

手上げ型交付金

Q 交付金4000万円の採択内
訳は。

A 19地域の組織から37事
業の申請があり、その
内30事業を採択とし、
3923万8000円を交付決
定している。

まちづくり推進課

ムカイ山古墳を視察



空所地区と清沢地区を隔てる丘陵の頂上部(宇和)

平成29年7月のシンポジ
ウムで発表されたムカイ山古
墳を視察しました。

古墳は、標高264.8mに立
地し、宇和町3基目の前方後
円墳です。後円部は高く、前
方部は低く細く短い形態から
古墳時代前期前半のものと推
測されます。

今後、愛媛大学考古学研究
室の測量調査を予定していま
す。

消防制服等貸与

Q 一人当たりの経費は。

A 活動服、防寒衣、アポロ
キャップ、ヘルメット、長
靴、雨具等で、准救急隊
員一人分約20万円。
正職員は防火衣などが追
加され、約50万円となる。

消防総務課

システム改修

Q 法改正などによりシステ
ムの仕様が変わる度に業
者委託するのか。

A システム改修が発生する
たびに、保守委託をして
いる業者と改修の委託契
約をする。

情報推進課

準要保護児童・生徒

Q 新入学学用品費の対象は。

A ノート・鉛筆などの文房
具類や体操服など、また
通学用品費など入学に必
要なものの費用が支給対
象となる。

学校教育課

質疑

問 市職員の育児
休業に関する条
例が一部改正されたが、
その内容は。

**総務
部長** 非常勤職員につ
いても、子どもが
2歳に達する日まで育児
休業を取得できるように
なった。その間は無給だ
が、雇用保険の育児休業
給付金制度を活用でき、
6カ月までは給料の6割
程度、それ以降は5割程
度の給付が受けられる。

問 民営化を直前
に控えた多田・
石城保育園で今回行わ
れる施設整備の内容は。
また民営化後に施設
の大規模改修が必要と
なった際の市の対応は。

**福祉
部長** 施設を引き渡す
でも必要となる修繕を行
う。特にトイレの改修に
ついては、今の子ども達
は洋式でないといけない
ということ、古くなっ
た所から順次改修してい
るところだが、法人から
もトイレだけは改修して
ほしいと要望があった。
大規模改修については、
公立の施設に対しての
国・県からの補助金はな
いが、民営化された場合
には国・県からの補助金
がある。市としては補助
要綱に基づいて対応する。



議案等議員別表決結果一覧表

西予市議会 平成29年12月定例会 ○全会一致で可決または認定した主な議案

番 号	件 名
認定第1号 (継続審査)	平成28年度西予市一般会計歳入歳出決算の認定について
認定第2号~第13号 (継続審査)	各種特別会計等歳入歳出決算の認定について
議案第93号・94号	財産の無償譲渡について
議案第95号	西予市認定こども園条例制定について
議案第96号	西予市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について
議案第97号	西予市一般職の任期付職員の採用に関する条例及び西予市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について
議案第98号	西予市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について
議案第99号	西予市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律に基づく固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例制定について
議案第100号	西予市農村地域工業等導入地区における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例制定について
議案第101号	西予市乳幼児及び児童医療費助成条例の一部を改正する条例制定について
議案第102号	西予市保育所条例の一部を改正する条例制定について
議案第103号	西予市国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例制定について
議案第104号	西予市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について
議案第105号	西予市単独市営住宅条例の一部を改正する条例制定について
議案第106号	西予市野村茅葺き民家交流館の指定管理者の指定について
議案第107号	西予市大野ヶ原育成牧場の指定管理者の指定について
議案第108号	愛媛県市町総合事務組合規約の変更について
議案第109号	愛媛県市町総合事務組合の共同処理事務構成団体から脱退に伴う財産処分について
議案第115号	移動診療車の取得について
議案第116号	西予市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
議案第117号	西予市特別職の職員で常勤のものの給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について
議案第118号	西予市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について

※今回賛否が分かれた議案はありませんでした。

公共下水道への加入促進を

産業建設 常任委員会

加入者増加への啓発

Q 公共下水道への加入促進を図るための方策は。

A 加入者率は宇和52.41%、野村61.12%、西予市全体で56.20%になっており、今後とも、啓発を継続していく。

下水道課

改修及び統廃合等で整備

Q 建設課で管理している市営住宅の今後の有効活用は。

A 一部を「単独市営住宅」として有効活用し、長寿命化計画では改修及び統廃合等の計画とあわせて整備していく。

建設課

更なる利用啓発を

Q 茅葺き民家交流館「土居家」の利用者数と施設利用啓発活動は。

A 28年度は、来訪者が6,385名、宿泊者が87名だった。今後とも市のホームページ、観光物産サイト等で啓発する。

経済振興課

小中学生の医療費助成拡充へ

厚生 常任委員会

子育て支援策を強化

Q 医療費助成拡充の内容は。

A 小中学生に対する医療費については、現在のところ入院にかかる費用を助成している。これを拡充し、平成30年度から一人あたりの通院医療費が月に2,000円を超える場合に助成するものである。

Q 条例改正による財政負担は、どの程度なのか。

A 改正に伴う予算は1700万円程度を想定している。

子育て支援課

認定こども園

Q 城川地域の保育所2園が一つに統合移転されるが、園児の送迎はどうなるのか。

A 統合移転について保護者や地域関係者との話し合いを持ち、送迎については保護者が行うこととなった。

子育て支援課

「フケ下池」の災害復旧工事が順調に



「フケ下池」にて所管事務調査(宇和町)

12月13日にフケ下池、宇和カントリーエレベーター、農用地利用集積事業(伊延西)、間伐林等の所管事務調査を行いました。昨年度、大規模な崩壊があった「フケ下池」でも、復旧工事が順調に進み、地域の方々が安全安心な生活を取り戻せる日も近いと思われます。今後とも、このように迅速で的確な災害対策が期待されます。

簡易水道施設のこれから



今田浄水場(城川町)

城川町において、簡易水道施設を視察しました。町内には64の水道施設がありますが、人口減少に伴い施設のほとんどが建設当時の計画給水人口を大きく下回ってきており、今後の維持管理体制が危惧されています。水は欠かすことのできない大切なライフラインです。今後どのような形が適切なのか、協議検討する必要があります。

収益性に配慮して運営

Q 大野ヶ原育成牧場の指定管理者の指定は。

A 平成22年度からは東宇和農業協同組合が管理運営に当たり、酪農家のコスト・労力削減を図る役目を担っている。

農業水産課

道路・河川の修繕に対処

Q 補正予算で計上した土木費、災害復旧費の健全な使途は。

A 野村地区における除雪経費、台風被災した道路及び河川の災害復旧に、その他、道路・河川の修繕に早急に対処する。

建設課

税制・融資・後継者確保で有利

Q 農業経営を法人化すると、どのようなメリットがあるのか。

A 市内の集落営農組織は52団体で、そのうち法人は10団体である。明確な経営理念があれば、管理能力が向上して経営発展につながる。

農業水産課

福祉避難所強化整備促進事業

Q 福祉避難所に必要な用具を整備することだが、今後の計画は。

A 年に5施設ずつ整備する計画で、県からの補助金が続く限り継続的に整備していきたい。

福祉課

平成30年8月から

Q 惣川診療所が廃止され、移動診療車による診療となるが、公民館以外でも診療を行うのか。

A 関係機関との協議等も必要となることから、今後検討を進めていきたい。

市民課

明浜地区診療所

Q 明浜地区の3診療所が民間移譲になれば、診療日数はどうなるのか。

A 民間移譲されても、現在の診療日数を確保出来るよう、現在協議を行っている。

市民課



小野 正昭

一般質問

個人情報情報は適切な取り扱いを

総務部長 精査のうえ、適切な対応を図っている

問 個人情報の取り扱いについて、行政事務ファーストに解釈していないか。

総務部長 個人情報保護条例では、目的外利用や外部提供は、個人の権利・利益の保護に反する恐れがあるため原則禁止をしている。しかし、効率的な行政運営や住民サービス向上のため、法令等の趣旨・目的から判断して目的外利用等ができる場合と解される場合には、例外的に適切な対応を

図ることも必要である。個人情報の保護と適正かつ効果的な活用について十分考慮しながら取り扱う。

問 災害時における民生・児童委員の活動に際し、担当部課との連携はとれているか。また、「災害に強い地域づくり条例」制定の考えは。

福祉部長 福祉課が中心となつて、民生・児

童委員とは連携を図り、災害対応の準備を行っていききたい。そのためには民生児童委員協議会の定例会などにおいて、防災意識の向上を図っていく。また、条例制定については前向きに検討する。

問 市は適正かつ有効な工事の発注をされているのか。費用対効果（必要性が疑われる工事の精査）を勘案されているのか。



費用対効果が疑問視される市道石城地区209号線



頼りにします民生・児童委員

産建部長 工事に限らず、市が行う全ての事業毎に、第2次西予市総合計画及び西予市まち・ひと・仕事総合計画戦略並びに予算編成方式に基づき事業単位の評価を行い、その中で費用対効果についても確認、勘案を

している。経済波及効果については、その事業そのものが直接的な経済対策関係の事業の場合は、それを考慮した算定があるが、経済波及効果が事業の間接的な目的である場合には、費用対効果以外の事業の評価においてそのことも含め総合的に判断をしている。

議員のつぶやき

答弁は簡潔にしてほしいなー。

その他の質問
・財政について

問 ICTを活用し、3つの高校を存続できないか。

市長 平成16年の合併時、3つの高校で1150名いた生徒は本年11月現在582名へと約半減している。また平成28年度中学卒業生の46.6%が市外の高校へ進学している。理由としては、交通の利便さ、大学進学や部活の目的で選択をされていると思う。市にとって、高校がなくなると、子育て世代やIUJターンの人口減少を緩やかにすることなどに影響する。ま

議員のつぶやき

高校も高校生も西予市の宝。みんなの思いを結集しましょう。

た、地域の活力や賑わいになくってはならない。県の所管だが、高校や地域子どもたちからの幅広い意見を集約し、市として何ができるか検討する。

問 投票率向上に、移動投票車や移動支援でスクールバスを活用してはどうか。

教育部長 スクールバスの目的外使用は、文部科学省への届け出が必ず。スクールバス本来の目的を損なわないという前提で、選管の判断を待つて検討していきたい。

選管書記長 投票所へは、公共交通利用をお願いしたいが、更に高齢化



浜田市の移動期日前投票所

が進むなか、移動支援については協議をしている。先行事例を参考にし、課題を解決しながら検討する。

問 過去に一般質問をした追跡結果は。

総務部長 公用車にドライブレコーダーを設置する件については、現在救急車両に15台とその

他3台設置。更新の車両から標準装備する。

福祉部長 市オリジナル婚姻届については、年度内に見本を作成する。
福祉部長 人工内耳を障がい別給付対象項目とする件については、対象品目の要綱を変更し、平成30年1月から適用開始する。

福祉部長 生活困窮世帯の教育支援については、現在1名が利用している。教育委員会と連携して進める。

福祉部長 医療費無料化については、平成30年4月から、小中学校の通院費月額2千円を超える分を無償化する。



二宮 一郎

3つの高校の将来は

市長 支援できることを検討



三瓶高校

一般質問



加藤 美香

一般質問

宇和地区の小学校 再編計画の見直しは

3校に再編する現計画は見直す

問 宇和地区の小
学校の再編計画
の見直しと今後の方向
性は。

長教育 3校に再編する
現計画は見直すこ
ととする。見直しの時期
は、複式学級の発生と今
後の児童数の推移、校舎
の老朽化の状況、さら
に統合間もない皆田、明
間地域の地域事情等を勘
案して、教育委員会にお
いて、検討していく。

これは、前に進めるた
めに、一旦立ち止まって
考えてみようということ
である。また見直しにあ
たり、別途、検討委員会

議員のつぶやき
プロセスの透明性を
を設置する。



明間小学校(宇和町)

問 西予市学舎
事業の具体的な
内容、進捗状況と課題、
今後の方向性は。

部長教育 今年度から新た
に開始した事業で、
主に教職に携われた方々
に指導者としてお願いし、
子どもたちからの学校の
学習内容に対する質問に
答えるなどの支援を行っ
ている。現在は中川公民
館で、多田・中川・石城小
学校の4、6年生の希望
者を対象に、毎週土曜日
の午前中に実施している。

課題は指導者の確保だ
が、指導体制が整った地
域から順次開設していく
こととしている。
今後の目標としては、
宇和町で3会場、宇和町
を除く各町で1会場の開
設ができればと考えてい
る。

問 西予市におい
て、どのような
性質の補助金があり、
また、どのようにして
適正化が図られている
のか。

総務部長 補助金の性質は
大きく区分すると
義務的な補助金、そして
任意的な補助金に分けら
れる。
予算編成においても、
補助金の支出の必要性、
また適正な補助金である
かどうか、ヒアリングを
実施して予算のとりまと
めをしている。
た場合は、聞き取り調査
や現地調査等を行うなど
して補助金の適正化を
図っている。



中川公民館 学び舎事業(宇和町)

ジオパーク再認定の 手ごたえは

市長 指摘も受けたが、評価も得た



井関 陽一

一般質問

問 ジオパーク再
認定の手ごたえ
と、今後の進め方(W
i-Fi利用など)は。

市長 11月14日から3
日間、再認定現地
審査を受け、4年間の活
動を説明。大地のスト
リーについては、まだま
だであるとの指摘を受け
たが、災害と恵みの教育
プログラムについては良
い評価をいただいた。市
民団体が地域で元気に活
動していることや、それ
に対する地域づくり交付
金についても評価いただ
いた。

今後、市民の皆様の意

議員のつぶやき
再認定おめでとう！

見を直接聞くジオカフェ
事業を通じて、ジオパー



桂川渓谷のジオ看板

総務部長 高校とし
ては、魅力
化の一つとして、
連携による地域資
源開発合同プロジ
ェクトに取り組み
れている。
地域では、ス
パークキャリア教育
として「西予開成
塾」を子供編・大
人編の2コース設
定し、人材育成や
郷土愛の醸成を図
っている。

クへの理解を深めていた
だけ、盛り上げていき
たい。
Wi-Fiの整備に関
しては、現在整備され
ている光ファイバー網を
活用した設備を研究・検
討したい。

問 市内3つの高
校への対策は。



野村高校

行政としては、市内3
つの高校の校長先生をは
じめとした教職員の方々
と意見交換をしたところ
であり、支援施策も検討
する。

総務部長 三豊市との大き
な違いは、事務局
制度や収益事業への取
組みなどである。
事務局については、当
市においても地域拠点人
材の充実について準備を
進めている。
収益事業への取り組み
も、企業組合遊子川サ
リコピンズやNPO法人
シルミル野村で進められ
ている。
公共施設の指定管理運
営に関しては、大変参考
になる事例と思うが、条
例改正や管理者となる組
織の力量も必要であり、
地域の意向を踏まえて段
階的に進めて行く。

問 香川県三豊市
の地域内分権推
進交付金制度(まちづ
くり推進隊制度)をど
う思うか。

香川県三豊市
の地域内分権推
進交付金制度(まちづ
くり推進隊制度)をど
う思うか。

その他の質問
・公共交通について
・ICTプラットフォーム
・フォームについて
・佐川町の森林政策に
ついて



宇都宮 俊文

一般質問

明浜町高山保育所の移転は

新築移転及び民営化を前向きに進める

問 高山保育所は老朽化とともに津波や岩盤崩落の危険性が以前から心配されているが、具体的な対策は取られていない。平成31年度建設予定の明浜支所の新築移転にあわせて、併設できないか。

福祉部長 当保育所は、築40年が経過し、かなり老朽化している。また、今後発生が予測される大規模地震の際にも、津波や落盤等の恐れがあり、防災対策も急務な状況でもある。先般、地元住民や保護

者から、明浜支所の移転を進めている旧高山小学校跡地に、当保育所も民営化により新築移転をお願いしたいという内容の陳情書が市に提出された。市としては、現状及び陳情内容を踏まえたうえで、今後住民説明会等を実施しながら、地域の声を反映した新築移転および民営化について前向き



津波や岩盤崩落の危険性が心配される高山保育所(明浜町)

に進めたい。

問 明浜町にある狩江診療所、俵津・高山歯科診療所の今後の運営計画は。

福祉部長 本年度より医療対策室を中心に、市内8カ所ある国保診療所の安定的な財政運営や効率的な地域医療の確保

について協議を重ねている。3カ所については平成30年3月末に廃止し、今後は民間移譲により医療を提供していく予定である。

この事業の見直しにより、一般会計からの繰り出しは明浜地域において約3300万円の減少が見込めることから、医療・福祉サービスのより一層の充実を図りたい。

問 診療所の廃止により、無医地区になる地域においての移動診療車の導入計画は。

福祉部長 平成30年8月から、診療所の廃止により無医地区となる予定の惣川・遊子川両地区については、西予市が事業主体となり、巡回診療車の実施をしていく予定



移動診療車(参考)

議員のつぶやき
発想を転換し、元気なまちづくりを

である。また、大規模災害時における医療の確保にも活用していく予定である。

防災士に制服支給を

自主防災組織での取り組みが本来の姿では



佐藤 恒夫

総務部長 市内では、防災士になった方に防災スタッフコートを支給している自主防災組織もある。防災士を養成する目的を踏まえると、地域の自主防災組織での取り組みが本来の姿ではないかと考える。県内他の自治体も本市と同様な対応をとっている。状況を見ながら今後、検討もして

問 防災意識の啓発や大規模災害に備えての訓練など、地域にとって防災士の役割は重要となる。その際に、統一した制服の支給はできないか。

問 仕事と子育てを両立する中で、保育所を利用していた家庭にとって、学童保育は大変重要なものだ。学童保育の現状は。

議員のつぶやき
防災士に制服を！
女性防災士求む！

いきたい。



城川町魚成地区の自主防災組織が防災士に支給

福祉部長 現在、市内の社会福祉法人が7カ所で放課後児童クラブを運営している。地域により利用状況は異なるが、7つのクラブで合計253人が利用している。今後は、学校の空き教室等を活用して受け入れ態勢を整えて行きたい。平成30年4月から明浜地区においては、学校の余裕教室を活用して学童保育ができることになった。実施主体となる社会福祉法人と利用条件等の改善策を協議しているところである。

問 市営住宅の抽選会において、入居順位を決めるのではなく入居可能な部屋ごとの抽選にできないか。

産建部長 空き家が生じた場合の入居予定者の順番を決める抽選を、毎年7月に旧町単位で実施している。現状では、案内順位1番の方が案内住宅を希望されない場合、次回以降の案内は最下位の順番になる。そこで、問題点を改善する手法として、今後は辞退されても案内順位は1番のまま



市営住宅(宇和町れんげ)

有効期間中に空いた住宅を案内する方法で運用することとする。同様に、2番以降も同じ扱いとする。実施時期は、平成30年3月からの予定である。

その他の質問
被災者支援システムについて
自主防災について



菊池 純一

一般質問

古代ロマンの里 拠点施設の設置は

教育 重要課題と認識
ジオパーク推進計画と関連させて検討する

問 古代ロマンの里構想の実現に向けて交流拠点施設の設置計画は。

教育 古墳関連のイベント等の参加者へのアンケートやシンポジウムでの参加者からも拠点施設の設置を求める意見を頂いている。

教育委員会としても出土資料の整理保存や古墳などを含めた見学者に対応できる施設、また保存活動等に協力頂いている皆様の活動拠点施設の整備は重要な課題であると認識している。今後、拠点施設の設置



松山市 葉佐池古墳ガイドハウス(参考資料)

についてどのような方法が良いのか地域の意見も聞きながら四国西予ジオパーク推進計画との関連性も考慮して検討していきたい。

問 小学校の道徳教科書を機に童謡・唱歌を積極的に授業の中に取り入れては

教育 童謡唱歌は、学習指導要領でも共通教材として取り上げられている。これらは、自然や四季の美しさ、夢や希望をもつて生きることの大切さなどを含んでおり、道徳的な心情の育成に資するものとして、今後も大切にしていきたい。



小学校教科書

問 えひめ国体の市内開催競技(成年女子ソフトボール・相撲)で得たものは。

市 市民の皆さまのご協力のおかげで、成功裏に終了した。厚くお礼申し上げます。

上につながった。日本トップレベルの試合観戦で小・中学生に夢と感動を与え教育効果につながった。ボランティア活動への機運の高まりにつながった。などが挙げられると考える。

教育 各競技の施設や設備の改修ができ、整備された施設の素晴らしさを全国にPRできた。競技関係者の技術や意識の向上と、市内の公認審判員や公式記録員の数が増えるとともに資質向

産建 今回、237カ所、延べ1907名を民泊として受け入れ相互交流がなされた。その経験から民泊事業への関心の高まりを期待している。また、民泊新法の施行に伴い、市としても調査・研究に努める。

議員のつぶやき
創ろうよ!!
童謡のまち日本一!



源 正樹

小規模事業所の振興を

産建 全体の活性化に向け取り組む

問 地域活性化には小規模事業者の活力が必要不可欠だが、市は育成振興にどのような事業を行なっているのか。

産建 西予市産業活性化4事業のうち、地域内発型産業創出事業、農林水産物加工品開発事業、市産品販売促進支援事業の3事業での補助を行なっている。各種振興資金として、中小企業振興資金、緊急経営資金等の利子及び保証料補給金制度を設けている。さらに、店舗リニュー

事業所総数	2,323
事業所の就業者数	
4人以下	1,511
5~9人	408
10~19人	242
20人以上	152
他	10
従業員総数	15,323

平成26年市内事業所(平成28年度 西予市統計書による)

アル補助や新規出店者店舗改修補助制度新設のほか、経済循環モデル事業(出資)、プレミアム商品券事業補助、実践型地域雇用創出事業、ワンストップ相談窓口設置などで支援している。

問 平成29年度から実施された店舗リニューアル補助金の内容は。

産建 小規模事業者を対象に、建築10年以上の店舗のリニューアルで工事費30万円以上、備品20万円以上に対して、経費の2分の1、50万円を上限に補助、本年度の採択は7件で集客向上や店舗環境改善に繋がっている。

この制度が単なる点で終わらぬよう、市内の商店街全体が活性化できればと考えている。



地元企業の活性化を

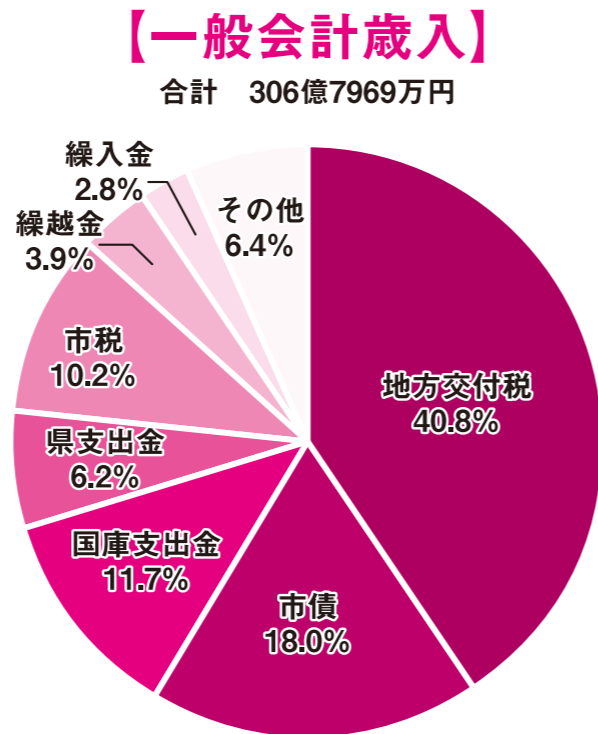
議員のつぶやき
地元企業を元気に!

問 中小企業小規模企業振興基本条例制定について市の考えは。

この条例は、理念条例であり、制定することが目的ではなく、市内の小規模企業の振興を図る施策について検討することが重要と考えている。今後は商工会や企業関係者の意見を踏まえて、なるべく早期に制定ができればと考えている。

平成28年度 決算を認定

歳入決算の集計	
地方交付税	124億9844万円
市債	55億1927万円
国庫支出金	35億7084万円
県支出金	18億9790万円
市税	31億4538万円
繰越金	12億590万円
繰入金	8億5396万円
その他	19億8800万円
歳入合計	306億7969万円



23億297万円

環境衛生センター「みずすまし」建設
宇和町にて4月から供用開始

9225万円

せいよ地域づくり交付金
28年度より手上げ型交付金を新設

2857万円

ジオブランド推進事業
新ブランド「ジオの至宝」を創出

5802万円

乳幼児・児童医療費助成事業
平成30年度から助成内容を大幅拡充

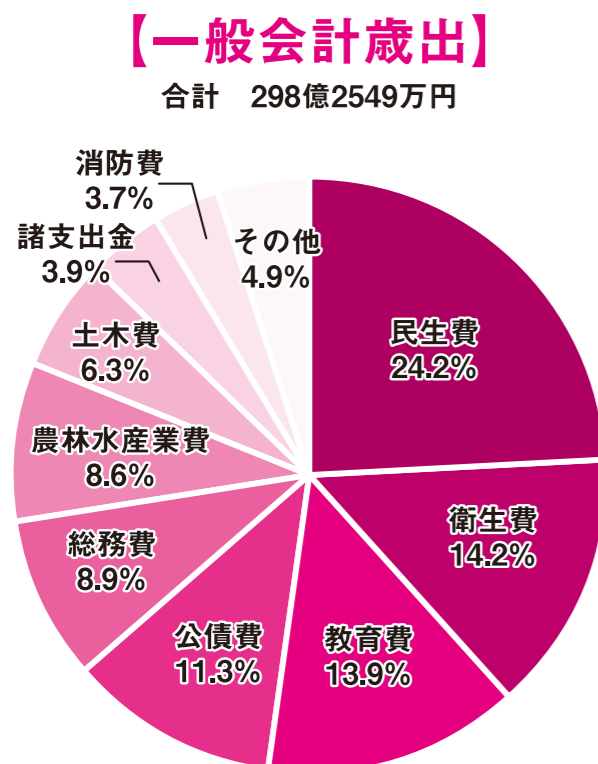
7443万円

農業後継者育成事業
担い手である新規就農者の確保を

9億7661万円

せいよ西学校給食センター建設
徹底した衛生管理でより安心安全な給食に

平成28年度一般会計決算 歳入306億円、歳出298億円を認定



歳出決算の集計	
民生費	72億3079万円
衛生費	42億3328万円
教育費	41億4759万円
公債費	33億8259万円
総務費	26億5296万円
農林水産業費	25億5659万円
土木費	18億6907万円
諸支出金	11億6104万円
消防費	11億1604万円
その他	14億7555万円
歳出合計	298億2549万円

歳入総額	30,679,687,130円
歳出総額	29,825,491,956円
差引残額	854,195,174円

※決算額は、万円未満を四捨五入した数字です。
そのため、総数と内訳の合計が一致しない場合があります。

地域に応じた消防体制の確立

西予市地域防災体制特別委員会

西予市地域防災体制特別委員会

那須地区消防本部は、消防を広域化したところ
です。当市で例えると西
予市消防本部と周辺の消
防本部が広域化して一つ
になる事例です。

一方、福島市消防本部
は、市町村合併時に一つ
の町を他の消防本部(伊
達消防)に委託しました。
当市の三瓶町と同じ例の
ところでは、2年前に委
託を解消して、福島市消
防本部に管轄を戻しまし



那須地区消防本部にて

視察内容

た。当市に例えると三瓶
町を西予市消防本部に管
轄を見直す場合の参考例
となります。

総務省消防庁において
は、

- ① 消防の広域化及び市単
独での管理管轄につい
て
- ② 消防庁舎建て替えに伴
う財政支援について
- ③ 救急隊編成基準の緩和
策についての説明を受
けました。



福島市消防本部にて

消防の広域化について
は、愛媛県の広域化進捗
状況を説明し西予市の現
状、消防団の指揮命令権
のねじれ現象の解消につ
いて質疑を行いました。
財政支援については、消
防庁舎は公用施設という
ことで財政措置が限られ
ているとの説明があり、
旧合併特例債の期限延長
を要望しました。救急隊
編成基準の緩和策につい

ては、当市から(前三好
市長)の要望で制度改正
を行っていただいたこと
に御礼を述べ、再度、准
救急隊員の身分について
も考慮していただけない
かと要望をしました。

これから

西予市は、平成16年に
合併をして13年が経過し
ましたが、消防体制は合
併前のままで一本化され
ていません。

三瓶町の常備消防(消
防署)は八幡浜消防本部
が管轄しています。非常
備消防(消防団)は西予市
で事務をしていますが、
指揮命令は八幡浜消防本
部が行うことになってい
ます。これは法律で、指
揮権は該当する地区を管
轄する市長・消防長が行
うと定めてあるため
です。

災害発生時の指揮命令



総務省 救急課救急企画室との意見交換

系統を西予市長に統一し
て市民の安心安全を確保
すべきではないか。地域
によって格差が生じるこ
とは、好ましくない。西
予市のどこに住んでいよ
うと同じ指揮のもと行政
指導を受けるべきであ
る。このような意見が多
数あるなか、委員会とし
ても、各方面で協議をし
て西予市に適した消防体
制の確立を目指していき
たいと思います。



市民と議会との 意見交換会を開催



市民と議会との意見交換会

今回の意見交換会は、11月7日に惣川・大野ヶ原地区
(野村)、10日に下泊地区(三瓶)、14日に多田地区(宇和)
の3カ所で開催し、合計97名の皆さんに参加していただ
きました。

議会に対してのご意見

- 議会傍聴に行きたいが平日だと
難しい。土日開催はできないか。
⇒今後議員で協議したい。
- 議員からの政策立案件数は?
⇒議案として上程はしていないが、
一般質問の中で政策提案している。
- 今回は惣川・大野ヶ原小学校区合同での意見交換会だったが、大野ヶ原単
独で開催してほしい。
⇒意見交換会は、ご要望に応じて地域や各種団体等へもうかがって開催する。
春以降に大野ヶ原地区単独で開催するよう計画する。

行政への要望

- 移動診療車対応後、空き施設となる惣川診療所は今後どうなるのか。消防詰所も隣接
しているので一緒に考えてほしい。
- 手上げ型地域づくり交付金は、惣川のような高齢化率の高い地域では合わない。以前
のような地域活動補助金を復活させてほしい。
- 台風、災害等後に、容易に重機借り上げができるようにしてほしい。
- 三瓶の路線バスは便数、乗り継ぎ等なにかと不便。コミュニティーバスにできないか。
- 防災ラジオは雑音が多く聞こえない。デジタル化したら本当に聞こえるのか。
- 国道378号の消波ブロック、皆江～田之浜間の道路拡張等、改良をお願いしたい。
- 保育所民営化に伴う業務等移行や職員の待遇に問題はないのか。
- 国道56号鳥坂トンネル内の歩行者や自転車走行者の安全確保をお願いしたい。
- 宇和地区小学校統廃合問題について

などのご意見がありました。



過去最高の参加者数だった下泊会場

この意見交換会につい
て参加者アンケートの中
で、「参加者増のため、
区長さんや各種団体にも
呼びかけを」「今後もこ
のような意見交換会を継
続してほしい」などの貴
重なご意見をいただきました。
今後も継続して開催し
ますので、お気軽にご参
加いただき様々なご意見
をお聞かせください。

次回開催地区(5月頃)

明浜 田之浜地区
宇和 田之筋地区
城川 遊子川地区